

## テーマ「継がれてきたものを継ぐために」

活動自粛を余儀なくされている現在。我々は我々を育ててくれたこのまちに何ができるだろう。人はまちに出ず、まちからは少しずつ灯りが減り、次第にまちも活気をなくす。

コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、まちに出られず、思うように JC 活動もできない。それは仕方のないことだと十分に理解もできている。

では、我々青年経済人はその中で何ができるだろうか。

大人しく肅々と終息宣言を待つのか。果たしてそれは我々を育ててくれたこのまちのために我々が出来ることなのだろうか。

今ある多くの不自由と戦い、今まで当たり前にあった多くの自由を取り戻すべく、先輩方から受け継がれてきた祭りという文化を通じ、再びこの尾道というまちに活気を取り戻せると信じる。